



碓東小通信 培根



宍中市立碓東小学校

令和6年6月10日

NO.4 文責：ホロ

6年生の修学旅行に引率しました。私は1号車のバスに乗ったのですが、同乗した6の1の児童はとても子供らしく、クイズにしりとりマジカルバナナにと、レクリエーション係が次々に提案し、車内を盛り上げていました。特に「なんて良い子たち!」と思ったのは、校歌や流水池ソングを自分たちから進んで歌っていたことです。バスガイドさんにも「今時、こんなに素直で明るい6年生は珍しい。とても気持ちがよくなりました」と褒めていただきました。訪れた見学先でも、明るく「こんにちは!」と挨拶し、大仏のある高德院では外国人旅行者ともとても仲良くなっていました。

5年生の修学旅行は、夕食とキャンプファイヤーの時間に倉渕まで見に行ってみました。そしてそこでも碓東小の子供たちの良さを目にしました。6年生同様キャンプファイヤーのレクリエーションを係の子供たちがとても盛り上げ、また係でない子供たちも協力して本当に楽しい夜の集いでした。思春期にさしかかる5年生は、フォークダンスで友達と手をつなぐことに消極的になりがちですが、碓東小の5年生はマイムマイムもオクラホマミキサーもさっと手をつなぎ、大きな声で歌いながら皆で火を囲みました。

こういう子供たちの姿は、碓東小の伝統的な良さとしてずっと引き継いでいってほしいです。

ところが、学校では子供たちの残念な姿も最近見かけるようになりました。授業中に教師の指示を無視して遊び始める子、勝手に離席する子、ふらっとトイレに行つてなかなか戻らない子、給食中にふらふらと出歩いている子等です。一つのクラスに限ったことではありません。教員を呼び捨てにする子もいます。目に余るときには校長自ら指導に入ります。「なぜ、そんなことをするのか」と訪ねると、「悪い事って分かってたけど、やりたいからやっちゃった」と答えました。落ち着いて話せば、本当は悪い子なんかではありません。未熟なのだなと思いました。

子供たちは様々な顔をもっています。教師に見せる顔、保護者に見せる顔、地域の方に見せる顔、全く別の場所で見せる顔など、人間ですから良さも悪さも両面もっています。

私たち大人は、どっちの顔も知る努力をすべきですね。そして、学校と保護者、地域が同じ考えのもと、それぞれの子供の良さを認め、間違いは厳しく正さなければと思っています。より良く生きる基礎基本を育てるとはそういうことなのではないでしょうか。

これまでの表彰①

個人名の箇所なので、掲載を控えます。



これまでの表彰②



個人名の箇所なので、掲載を控えます。

6年生修学旅行

1日目：鎌倉（建長寺⇒鶴岡八幡宮⇒小町通り⇒江ノ電⇒長谷寺⇒高德院（大仏）

2日目：東京（東京タワー⇒国会議事堂⇒議員会館での昼食⇒上野動物園）

鎌倉のウォークラリーも東京タワーの上り階段も上野動物園の見学もとにかく歩きに歩いた2日間でしたが、盛りだくさんの本当に充実した旅行でした。お疲れ様！



5年生修学旅行（はまゆう山荘宿泊体験）

1日目：わらび平⇒高倉山登山⇒はまゆう山荘（入所の集い・林業体験・キャンプファイヤー）

2日目：はまゆう山荘（朝の集い・川の散策と遊び・退所の集い）⇒わらび平（野外炊飯）

前日も翌日も雨だったのに、この2日間だけ晴天で、なんと運の良い5年生でしょう！予定していた活動はすべてできて、大満足の2日間でした。



お願い・お知らせ掲示板

- ・子供たちの言葉づかいを良くしたいです。学校ではまず授業中の呼び捨てや不適切な言葉遣いをやめさせます（呼び捨てについて：クラブチーム等での活動場面とは違うということをご家庭でも教えてあげてください）。先日配付の図書便りにも「親しき仲にも礼儀あり」のことわざクイズを載せました。全校体制で改善していきます。
- ・保護者の方で風景写真がご趣味の方がいらっしゃいましたら、校長まで。